

研究課題の名称

末梢動脈疾患治療研究会 Endovascular Asia 2019 におけるカテーテル治療ライブデモンストラーション

研究の目的及び意義

Endovascular Asia は、末梢動脈疾患治療における知識技術の向上を目的に毎年開催されている研究会であり、前身の Bay Area Endovascular Summit (BEST)から数え今年で 10 年目を迎え、国内外より循環器

内科医・放射線科医・血管外科医を中心に数百名が参加している

(ホームページ:<http://endovascularasia.com/o>)

2015 年より当会の中でカテーテル治療ライブ中継を行っており、カテーテル治療にかける知識やノウハウの共有、向上を目的としている。末梢動脈疾患カテーテル治療はいまだ施設・国により手法や技術に大きなばらつきがあり、リアルタイムで情報を共有することは日常臨床の向上に大きな意義があると思われる。

研究対象者の選定方針

下記に合致する症例のうち、所定の説明同意文書(別紙)を用いた説明に同意を得られた患者 4 名

- ・ 症候性末梢動脈疾患に対し Best practice としてカテーテル治療が推奨される症例であること
- ・ 過度に複雑困難な手技で無く、標準的教育的手技内容が想定されること

研究予定期間

承認日 (2019 年 10 月 30 日) から西暦 2019 年 12 月 14 日